

平成 19 年(2007 年)の工業

平成 19 年(2007 年)12 月 31 日現在で実施された工業統計調査の結果、広島市の製造業に属する従業者 4 人以上の事業所は、事業所数 1,499 事業所、従業者数 5 万 5,345 人でした。

前年と比較すると、事業所数が 20 事業所増(前年比 1.4%増)、従業者数が 2,630 人増(前年比 5.0%増)となりました。

平成 19 年工業統計調査では、調査項目を一部変更したことにより、「製造品出荷額等」、「付加価値額」等については前年と数値が接続しませんが、時系列比較のため、前年までの定義に近い形の数値を「参考値」として算出し、掲載しています。

これによると、製造品出荷額等は、1,469 億 4,827 万円増(前年比 6.6%増)、付加価値額は 791 億 4,065 万円増(前年比 14.5%増)となりました。

主 要 項 目 統 計 表

単位 人, 万円, %

従業者4人以上

項 目	平成 17 年 2005	平成 18 年 2006	平成 19 年 2007	平成 19 年 (参考値)	前年比
事業所数	1,521	1,479	1,499	—	1.4
従業者数	50,885	52,715	55,345	—	5.0
製造品出荷額等	191,533,224	222,420,045	240,642,118	237,114,872	6.6
付加価値額	59,163,484	54,452,440	63,590,840	62,366,505	14.5

注1 付加価値額について、従業者29人以下の事業所は粗付加価値額である。

2 平成19年の製造品出荷額等及び付加価値額の前年比は、「参考値」による。

1 事業所数

従業者数4人以上の事業所数は1,499事業所で、前年に比べ20事業所(前年比1.4%増)増加しました。

(1) 産業別の状況

食料品が最も多く237事業所で全体の15.8%を占めています。次いで、一般機械器具が209事業所で同13.9%、金属製品が206事業所で同13.7%、印刷・同関連が167事業所で同11.1%となっており、上位4業種で全体の54.5%を占めています。

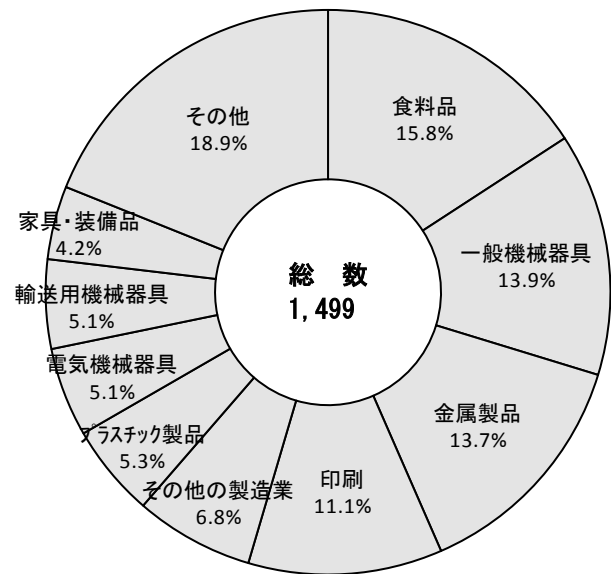
(2) 従業者規模別の状況

小規模事業所(従業者数4~29人)は1,227事業所で全体の81.9%を占め、中規模事業所(従業者数30~299人)が249事業所で同16.6%、大規模事業所(従業者数300人以上)は23事業所で同1.5%を占めています。

(3) 区別の状況

安佐北区が320事業所で全体の21.3%を占め最も多く、西区が272事業所で同18.1%、南区が245事業所で同16.3%と続いています。

図1 産業別事業所数



2 従 業 者 数

従業者数は 5 万 5,345 人で、前年に比べ 2,630 人(前年比 5.0%増)増加しました。

(1) 産業別の状況

輸送用機械器具が最も多く 1 万 2,430 人で全体の 22.5%を占め、次いで食料品が 1 万 843 人で同 19.6%、一般機械器具が 9,326 人で同 16.9%、金属製品が 3,961 人で同 7.2%、印刷・同関連が 3,034 人で同 5.5%などとなっています。

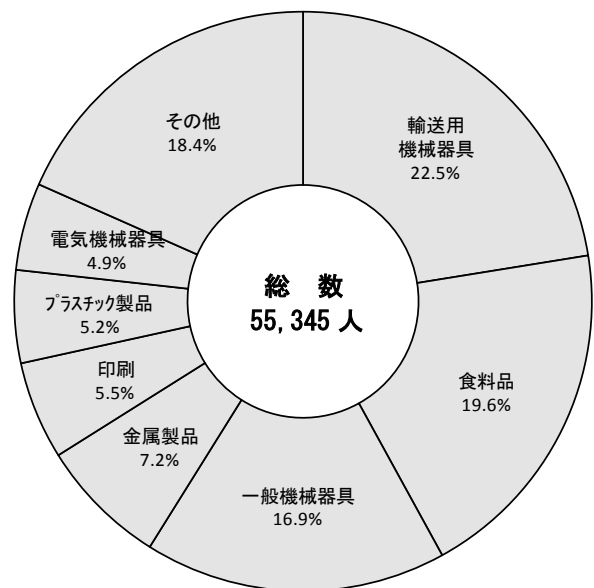
(2) 従業者規模別の状況

小規模事業所(従業者数 4～29 人)が 1 万 3,968 人で全体の 25.2%、中規模事業所(従業者数 30～299 人)は 2 万 696 人で同 37.4%、大規模事業所(従業者数 300 人以上)は 2 万 681 人で同 37.4%を占めています。

(3) 区別の状況

南区が 1 万 5,110 人で全体の 27.3%を占め最も多く、安佐北区が 1 万 1,377 人で同 20.6%、西区が 9,176 人で同 16.6%と続いています。

図2 産業別従業者数



3 現 金 給 与 総 額

現金給与総額は 2,557 億 5,956 万円で、前年に比べて 3.9%増加しました。

(1) 産業別の状況

輸送用機械器具が 792 億 1,339 万円で全体の 31.0%を占め、以下、一般機械器具が 543 億 2,211 万円で同 21.2%、食料品が 312 億 8,566 万円で同 12.2%などとなっています。

(2) 従業者規模別の状況

大規模事業所(従業者数 300 人以上)が 1,293 億 8,817 万円で全体の 50.6%を占め、中規模事業所(従業者数 30～299 人)が 794 億 8,171 万円で同 31.1%、小規模事業所(従業者数 4～29 人)が 468 億 8,968 万円で同 18.3%を占めています。

(3) 区別の状況

南区が 918 億 9,994 万円で全体の 35.9%を占め、次いで安佐北区が 447 億 9,373 万円で同 17.5%、

西区が 397 億 6,164 万円で同 15.5%を占めています。

4 原 材 料 使 用 額 等

原材料使用額等は 1 兆 7,167 億 9,594 万円となりました。

(1) 産業別の状況

輸送用機械器具が1兆 383 億 6,137 万円で全体の 60.5%を占め、次に一般機械器具が 3,231 億 3,057 万円で同 18.8%を占めています。

(2) 従業者規模別の状況

大規模事業所(従業者数 300 人以上)が1兆 3,206 億 9,040 万円で全体の 76.9%を占め、中規模事業所(従業者数 30～299 人)が 2,880 億 2,248 万円で同 16.8%、小規模事業所(従業者数 4～29 人)が 1,080 億 8,306 万円で同 6.3%を占めています。

(3) 区別の状況

南区が1兆 408 億 9,739 万円で全体の 60.6%を占め、次いで安芸区が 1,782 億 5,271 万円で同 10.4%、西区が 1,579 億 4,180 万円で同 9.2%、安佐北区が 1,382 億 9,880 万円で同 8.1%を占めています。

5 製 造 品 出 荷 額 等

製造品出荷額と加工賃収入額、その他収入額を合計した製造品出荷額等は2兆 4,064 億 2,118 万円となりました。

(1) 産業別の状況

輸送用機械器具が1兆 2,431 億 884 万円で全体の 51.7%を占め、以下、一般機械器具が 4,986 億 1,215 万円で同 20.7%、食料品が 1,946 億 2,284 万円で同 8.1%となっており、この 3 業種で全体の 80.5%を占めています。

(2) 従業者規模別の状況

大規模事業所(従業者数 300 人以上)が 1 兆 6,981 億 4,881 万円で全体の 70.6%を占め、中規模事業所(従業者数 30～299 人)が 4,922 億 7,544 万円で同 20.5%、小規模事業所(従業者数 4～29 人)が 2,159 億 9,693 万円で同 9.0%を占めています。

(3) 区別の状況

南区が1兆 2,689 億 1,410 万円で全体の 52.7%を占め、次いで安佐北区が 2,695 億 820 万円で同 11.2%、西区が 2,688 億 6,216 万円で同 11.2%、安芸区が 2,552 億 5,181 万円で同 10.6%となっています。

6 付 加 価 値 額

付加価値額(29人以下は粗付加価値額)は6,359億840万円となりました。

(1) 産業別の状況

輸送用機械器具が1,929億2,104万円で全体の30.3%を占め、以下、一般機械器具が1,604億2,992万円で同25.2%、食料品が724億7,159万円で同11.4%などとなっています。

(2) 従業者規模別の状況

大規模事業所(従業者数300人以上)が3,484億7,516万円で全体の54.8%、中規模事業所(従業者数30～299人)は1,846億5,732万円で同29.0%、小規模事業所(従業者数4～29人)は1,027億7,592万円で、同16.2%を占めています。

(3) 区別の状況

南区が2,172億3,748万円で全体の34.2%を占め、次いで安佐北区が1,169億941万円で同18.4%、西区が955億2,320万円で同15.0%を占めています。

7 参 考 値 に よ る 時 系 列 比 較

平成19年調査から、製造業の実態を的確にとらえるため、製造以外の活動を把握する目的で、調査項目を変更しました。このため、「製造品出荷額等」「付加価値額」等については、前年までの数値と接続しません。そこで、時系列比較のため、前年までの定義に近い形の数値を「参考値」として算出し、掲載しています。(巻末の「参考表」を参照)

(1) 製造品出荷額等

製造品出荷額等は、前年と比べて1,469億4,827万円(6.6%増)増加と、5年連続で増加しました。

産業別にみると、輸送用機械器具が764億7,551万円(6.6%増)の増加、一般機械器具が374億6,738万円(8.2%増)などとなっています。区別にみると、南区が804億644万円(6.9%増)の増加、安佐南区が324億2,477万円(20.9%増)の増加、安佐北区が255億1,211万円(10.6%増)の増加と、大きく伸びています。

(2) 付加価値額

付加価値額(29人以下は粗付加価値額)は前年と比べて791億4,065万円の増加となりました。

産業別にみると、一般機械器具が312億3,417万円(23.5%増)の増加、輸送用機械器具が237億1,478万円(14.8%増)の増加などとなっています。区別にみると、南区が251億9,449万円(14.0%増)の増加、安佐北区が233億1,929万円(25.3%増)の増加などとなっています。